

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6	2		国の定めている基準を満たしており、限られたスペースの中で仕切りを設け等工夫してより質の高い個別支援につなげている。
	②	職員の配置数は適切であるか	4	4		国の定めている基準を満たしている。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	7	1		スペースごとの段差をなくすなどバリアフリー化に配慮している。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	4	4		営業日に毎日昼礼を実施している。また月に一度個別支援の振り返りと業務改善のための会議を実施している。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6	1	1	サービス評価アンケートや、行事アンケート、面談を実施し、常に改善に向けた仕組みに取り組んでいる。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4	3	1	毎年年度末に自己評価を実施し、ホームページに公開している。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3	3	2	来年度に第三者評価の実施を予定している。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5	2	1	オンライン受講にて実施、その後情報共有を行っている。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	7		1	毎年、半期に一度個別面談を実施し話し合いの場を設けている。また、保護者の意向をふまえた計画を作成している。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6		1	県様式の統一したアセスメントシートを使用して、アセスメントを実施している。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6	1	1	コロナ対策を講じて行っている。更に児童の特性に配慮しながら新しい活動を立案している。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	7		1	プログラムが固定しないよう毎月、活動予定表を作成している。コロナの影響により自粛しているプログラム、行事もある。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	7		1	年間と月間の支援目標を設定し支援員のスキルアップに努めている。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	7		1	児童の個別課題、集団的課題を考え、個別支援計画を作成し、支援している。一人ひとり個性に着目し日々の成長と変化を見つめながら計画を立てている。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7		1	毎日、昼礼を実施し引継ぎや話し合いの場を設けている。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5	1	2	活動後に日々の気づきや振り返りを行い引継ぎノードなどを活用し情報共有を行っている。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7		1	おやつ摂取量や排泄状況等具体的数値で記入し、支援の改善や個別支援の見直し、モニタリング等につなげている。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	7		1	年に2回はモニタリングを実施し、児童の変化に合わせて個別支援につなげている。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	5	2	1	ガイドラインに沿った支援を実施している。

関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5	3		直接支援に入っている担当職員が参加するようにしている。
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	7		1	毎年、学校の情報交換会等に参加し、情報共有を行ったり、送迎の際など情報共有を図っている。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	4	3	1	現在医療的ケアが必要な児童はいない
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	4	3	1	必要に応じて情報共有を図っている。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	6	1	1	必要に応じて情報共有を図っている。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	6	1	1	オンラインで研修を行っている。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3	1	4	新型コロナウイルス対応の為、自粛している
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	1	4	3	新型コロナウイルス対応の為、自粛している
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6	1	1	送迎時の話し合いやノートを活用し、児童の様子や課題などへの情報共有を行い、支援につなげている
保護者への説明責任等	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	2	4	2	ペアレントトレーニングは行っていないが、ガイドライン総則にのっとり会議などで支援側の支援の質の向上に努めている。
	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6	2		契約の際、都度説明を行っている。他にも保護者より問い合わせがあった場合は丁寧に説明ができるよう努めている。
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	7	1		日頃より保護者と相談しやすい関係性作りを努めている。担当者より必要に応じて助言を行ったり、現状を伝えるなどの対応を行っている。
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	4	3	1	新型コロナウイルス対応の為、自粛している
	㉝	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7	1		契約時、相談窓口や苦情対応の体制などへの説明を行っている。迅速な対応ができるよう体制を整えている。
	㉞	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6	2		写真やイラストを活用した毎月活動予定表を作成し、活動の様子などを伝えている。また、法人全体で広報誌を作成し定期的に配布している。
	㉟	個人情報に十分注意しているか	7	1		職員全員、各家庭に個人情報の扱い等の説明を行っている。
	㊱	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7	1		児童特性と成長を常に見つめながら言語、ジェスチャー、絵カードなどを活用し意思疎通の手段を模索している。
	㊲	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	4	3	1	計画はあるが新型コロナウイルス対応の為、自粛している。
非常時	㊳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	7		1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを作成し説欄可能な場所に配置している。
	㊴	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	7	1		年に2回は消防署に届出を出し、防災訓練を実施している。活動としても月に1回程度自主的な避難訓練を実施している。
	㊵	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	7	1		施設内に委員会を設置している。また、施設内・オンライン研修を年に数回実施している。

等 の 対 応	④①	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載し	6	1	1	法人全体として組織的に決定している。現在該当利用者無し。
	④②	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5	2	1	アセスメント時にアレルギーについては都度確認しており、管理栄養士、保健師と相談し、食事対応を行っている。現在該当利用者無し。
	④③	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	7		1	ヒヤリハット報告書、事故報告書が上がった際には会議で話し合いを行い、情報共有を行っている。